

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させてい
たきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 一宮市立中島小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒 491-0362
愛知県一宮市萩原町西宮重字中光堂850
E-mail : nakasi-e@city.ichinomiya.aidhi.jp
Website : http://www2.schoolweb.ne.jp/weblog/index.php?id=2310138
児童生徒数：男子 209名 女子 176名 合計 385名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページ
については、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。



自然がいっぱい みんなが笑顔の中島小 ～トンボ園・にこにこ畑を利用して～

一宮市立中島小学校

今年度の実践

(1) トンボ園を利用した活動について

トンボ園を利用して、できるだけ自然と親しむことができるようにしている。低学年児童は、虫を捕まえたり、池でメダカを捕まえたりして遊んでいる。高学年児童は、写生会の時に絵を描いたり、理科の時間に観察したりしている。また、「ネイチャークラブ」というクラブ活動の中では、愛知県農林水産事務所の方に来ていただいて、樹木名調べを行ったり、クラフトづくりを行ったりした。



(2) にこにこ畑を利用した栽培活動について

学年ごとにサツマイモ・イチゴ・タマネギ・ダイコンなど野菜を決め、年間を通して計画的に栽培を行っている。

その中でも、サツマイモは、全校児童で苗を植えたり、収穫をしたりしている。畝作りのときのマルチシートかけの作業や収穫前のつる切りでは、児童だけでなく保護者のボランティアも参加していただいている。また、苗植えや収穫のときには、ペア活動（1年生と6年生・2年生と4年生・3年生と5年生）を取り入れている。



(3) 行事と関連付けた栽培活動について

① 一人一鉢運動

毎年、運動会や卒業式・入学式の会場を飾るためにサルビアやパンジーを育てている。運動会の本部前の真っ赤に咲き誇るサルビアや、卒業式や入学式の会場いっばいに置かれた色とりどりのパンジーは、児童や保護者にとって思い出に残るようである。

② ニコニコふれあいバス感謝祭

にこにこ畑で収穫した野菜を、毎年中島小学校で行われる「ニコニコふれあいバス感謝祭」で学校に来場した地域の方々に渡している。準備の段階では、サツマイモの重さを量ったり、枝から枝豆の房をとったりしながら、児童は楽しそうに取り組んでいる。感謝祭当日も「朝、採ったばかりです!」「農薬を使っていないから安心です!」と来場者に声をかけていた。



野菜栽培や収穫活動を通して、地域の方とふれあうこともでき、児童は楽しんで取り組んでいる。

③ 親子いも掘り体験会

学校での収穫が終わってから、毎年「親子いも掘り体験会」を開催している。児童は、お父さんやお母さんからいもを上手に掘るコツを教してもらいながら、取り組んでいた。児童にとって、ペア学年で行ういも掘りとは、また別の楽しみになっている。



